

Indonesia Weekly

2019年4月22日



(対象期間：2019/4/15～2019/4/19)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年4月18日*)



【株式市場】

4/17の大統領及び総選挙を控え、週初は様子見姿勢が強まる中、月曜日に発表された貿易収支が2カ月連続で黒字となったことを好感し、株式市場は上昇基調となりました。選挙の開票速報では、ジョコ現大統領が当選確実となり、議会選挙も大統領を支持する与党勢力が引き続き過半数を維持する見込みとなったことで安心感が広がり株価は続伸しました。なお、正式な選挙結果は5/22に発表されます。

2019/4/12	2019/4/18*	変化率
6,405.87	6,507.22	+1.58%

*4月17,19日は祝日のため休場

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年4月18日*)



【債券市場】

月曜日に発表された3月の貿易収支が前月に続き黒字となったことで、ルピアが堅調となり利下げ期待に繋がったことから、債券市場は週初から堅調となりました。大統領選挙は事前の予想通り、ジョコ現大統領の勝利が確実となり、翌日の市場では朝方は買いが優勢となりましたが、金曜からの連休を控え利益確定の売りもみられ、上値は抑えられました。週間で10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

2019/4/12	2019/4/18*	変化幅
7.683	7.584	-0.099

*4月17,19日は祝日のため休場

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年4月19日)



【為替市場】

週初に発表された貿易収支が2カ月連続の黒字であったことや、ジョコ現大統領の2期目続投が確実となったことなどが好感され、ルピアは対円、対米ドルともに上昇しました。選挙結果を受けて、ルピアは一時、心理的な節目である1米ドル=14,000ルピアを抜ける局面も見られました。

2019/4/12	2019/4/19	変化率
0.7928	0.7976	+0.61%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ